



第 2 次 新温泉町 総合計画



海・山・温泉 人が輝く 夢と温もりの郷

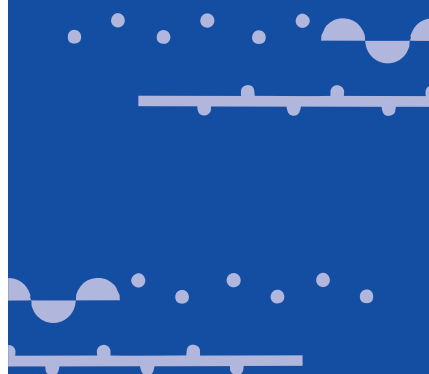


平成28年12月

新温泉町
Shin-onsen-cho

Shin-onsen-cho

第 2 次
新温泉町
総合計画



「海・山・温泉 人が輝く 夢と温もりの郷」の実現に向けて

ごあいさつ



このたび、本町の平成29年度からの新たなまちづくりの総合的指針となる「第2次新温泉町総合計画」を策定しました。

今回策定した本計画では、これまでのまちづくりの理念を継承するとともに、平成24年12月に制定した「新温泉町町民憲章」を尊重しながら、まちの将来像を『海・山・温泉 人が輝く 夢と温もりの郷—ふるさと未来へ“つなぐ”まちづくり—』と定めました。

私たちのまちは、山陰海岸ジオパークの中央に位置し、山陰海岸国立公園、氷ノ山後山那岐山国定公園、日本有数の温度や量を誇る温泉などの自然遺産や、松葉ガニ、ホタルイカなどの海産物、神戸牛の素牛である但馬牛などのほか、歴史、文化、先人などの多種多様な地域資源を持っています。

近年の本町を取り巻く環境は、急速な少子高齢化や過疎化の進行、地域経済の停滞や自然災害に対する安全対策、地方分権や地方創生の推進など、あらゆる分野で大きく変化しており、これまで以上に、本町の実情に応じた参画と協働のまちづくりが求められています。

こうしたことから、本計画では、本町の豊かな地域資源を生かして、時代の流れや地域課題に応じた施策に的確かつ柔軟に取り組むとともに、雇用・産業の振興、観光・交流の拡大、子ども・子育ての充実、そして、それらの相乗効果によって地域の活性化を図ることを視点とする「新温泉町地方創生総合戦略」を重点戦略(施策)として位置づけ、まちの将来像を実現することを目指します。

最後に、本計画の策定にあたり、慎重にご審議を賜りました新温泉町総合計画審議会委員の皆さま、町議会議員の皆さまをはじめ、貴重なご意見やご提言をいただきました多くの住民の皆さまに心から感謝を申し上げますとともに、まちの将来像の実現に向けて、今後ともご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年12月

新温泉町長 岡本英樹



序 論 1

第1章 はじめに	2
1 計画策定の趣旨	2
2 計画の役割	3
3 計画の構成と期間	3
4 地方創生総合戦略との関係	5
第2章 新温泉町の現状と課題	6
1 新温泉町の概要	6
2 新温泉町の現状	8
3 住民アンケート調査等の結果	11
4 第1次新温泉町総合計画の総括	18
5 新温泉町の主要課題	23

基本構想 27

第1章 まちの将来目標	28
1 まちづくりの理念	28
2 まちの将来像	29
3 人口の将来展望	30
第2章 まちづくりの基本方針	31
1 豊かな資源を生かして産業を育てるまち	33
2 ふるさとを愛する次世代を育て見守るまち	34
3 みんなで支えあう絆のあるまち	35
4 安全で住みやすい環境の整ったまち	36
5 自然と調和して心地よく暮らせるまち	37
6 住民と行政が夢をふくらませるまち	38

基本計画(前期) 39

第1章 重点戦略(施策) 40

1 重点戦略(施策)の設定 40

2 重点戦略(施策)の基本的な考え方 40

3 重点戦略(施策)の展開 40

第2章 基本計画(前期) 42

【基本計画(前期)の政策体系】 42

政策 1 豊かな資源を生かして産業を育てるまち 44

政策 2 ふるさとを愛する次世代を育て見守るまち 54

政策 3 みんなで支えあう絆のあるまち 66

政策 4 安全で住みやすい環境の整ったまち 76

政策 5 自然と調和して心地よく暮らせるまち 88

政策 6 住民と行政が夢をふくらませるまち 100

資料編 111

資料 1 各種計画等の一覧 112

資料 2 用語の解説 114

資料 3 新温泉町総合計画審議会条例 118

資料 4 諮問書 120

資料 5 答申書 121

資料 6 新温泉町総合計画審議会委員名簿 122

資料 7 新温泉町総合計画策定本部設置要綱 124

資料 8 策定の経過 126

